

三條別院のご案内

三條別院に想う

【特別編②新型コロナウイルス流行下での教化について】

▲本年一月に首都圏を中心に再発令された緊急事態宣言が三月二十一日で解除されましたが、新潟県では警報を継続する等、諸行事をする際には依然として難しい判断が迫られています。三條別院でも従来の教化事業の代わりに、「エール飯」、「フードバンク」、「DODALO（法語カード／座談カード）」、「YouTubeチャンネル」等を行ってききました。佐々木恵一郎氏（第十組行通寺）のお寺でも法話ライブ配信のサテライト会場になったり、少人数で別院報恩講に参拝していただいたり、別院の教化事業にもこまめに反応をいただいています。新型コロナウイルスの収束時期が読めない今後の仏教化について、どのように考えているのかお聞きしました。



【佐々木恵一郎氏】

真宗大谷派三條別院

TEL : 0256-33-0007

E-mail : sanjo-betsuin@wing.com.ne.jp

昨年来、新型コロナウイルス感染症防止のための対策が必要となり、場合によってはお寺の行事自体を取りやめたり、行うにしても縮小して行うことが当たり前になってきています。

コロナを理由に法事の数も減り、月忌参りや祥月のお参りも遠慮したいと申し出るご門徒さんが出てきました。感染防止のためにお寺の行事が制限を受けるのはやむを得ないことなのでしょう。また一方で、寺院側にも必要以上に行動を自粛することがあったとも聞いたたりもしました。



わたしたちにとって、
本当に急ぐべき事、
必要な事は
何ですか？

かんがえてみよう はなしてみよう

【註1】

そんな中です。感染症の流行と仏事の執行とについて大いに悩んでいたときに、三條別院から「DODALOカード」なるものが送られてきたではありませんか。そこには「わたしたち

にとって、本当に急ぐべき事、必要な事は何ですか？」とのメッセージと齊藤研氏が書かれた檄文がありました。それは、コロナ禍において自分が感じていた行き詰まり感を打破する内容だったのです。

（註1）八月にカードを全寺院に発送した後で一番最初にコメントをいただいたのが佐々木氏でした。「聖典の頁数に誤りがあります」と（汗）。また、攻めの姿勢を感じますね。弱気になって、仏事をお寺側から遠慮する空気がこのところ感じられたのですが、まさにメッセージの通り「溜飲が下がる思いです」とコメントをいただきました。

また、三條別院列座諸君は日々の昼食を毎日のように、「三條エール飯」という形で、地元三条のテイクアウトメニューを大いに食しています。今回のコロナ禍において打撃を受けている飲食店の救済のために何かしなくては…という思いを行動に表した姿なんでしょう。

また、そのことはFacebook上で#（ハッシュタグ）三條エール飯で映像付きでのメニューの紹介レポートを全世界に発信しているのです。

#三條エール飯

三條別院お取り越し情報版 version 11/8-8

01	ベジテーブル	02	あげかん
03	Bakery & Sweets	04	SANJO BLANC
05	そば処 今美	06	TREE
07	へぎ蕎麦屋 むらしま	08	cafe toujours
09	ボウサラウ	10	さくや
11	三條スイーツ研究所	12	大黒学館 小豆店

SANJO YELL MESH I

【註2】



以下は福田氏の法話要旨聞き書き。八代目蓮如上人の「疫癘(えいれい)の御文」について、当時の人々が恐れていたのは、感染して死んでしまうことではなく、「疫癘で死んだ者は浄土に生まれること

ができない」という説が流布していたからだという。言葉をかえると病気による「差別」が当時も横行していた。人が人を差別するという、人間の驕り。二月十一日東日本大震災から十年津波による原発事故を「想定外です」といつてしまう自然を想定の中に入れようとする驕り。無常感がなくなると人は驕る。人間の知恵への過信がある現在、仏に頭が下がる念仏の教えを聞き続けることが必要だ(以上)。なお、本年三月十一日も**勿忘(わすれな)の鐘**を撞きました。感染症対策もあるので広くは呼びかけませんが、輪番・浄圓寺御当院・関係者と別院職員・教務所員で、街に鐘の音を響かせました。



【高橋氏(上)、松木氏(下)】



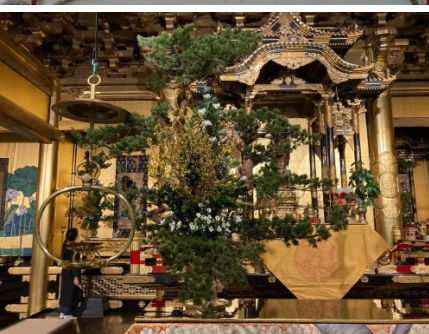
二〇一八年から三条スパイス研究所の協力を得て創作した春の息吹を感じる**精進カレー「釈迦礼弁当-sho-curry lunch box」**も、二年前。現時点では、お斎の提供を迷われている寺院も多いと思いますが、苦境に立つ飲食店応援の一環として、実施しました。なお、十七日、十九日ともに、講師が三条エール飯に協力してくれました(高橋氏は峰のハンバーグ弁当松木氏はTREEのハンバーガー)。

さて、スパイス研究所のHPには、「この地域の山や森にも、あなたのまちと同じように、まだ少しだけ、様々な風味と機能を持つ天然食材があり、山間部に暮らす高齢者は、日々変化する天候や体調に合わせ、旬の食材を食したり、自ら保存加工した常備食材を自然と使いこなしたりしていました」とあります。時季のもの、地元の食材を使用して、今回も精進カレーを作っていたきました。今回は特に、舞台裏・仕込みの様子から撮影しました。現在編集集中ですが今後三条別院のYouTubeチャンネルで見ることができます。

【釈迦礼弁当の献立】

- ◎カレー 露の薑カレー (精進出汁ベース)
 - ◎ごはん 茗荷ごはん ◎スパイスおかず
 - ①鬱金(うこん) 卵の花 (春の根菜とターメリック)
 - ②茄子ピクルス ③三条産権茸としじょうのコリアンダー炒め
 - ④雪下人參クミンサラダ ⑤春キャベツと芹のマリネ
 - ⑥さつまいもレモン煮 (シナモン風味) ⑦菜の花とニゲラお浸し
 - ⑧新じゃがいもカスリメティ炒め ⑨車麩の唐揚げ
- あしらい 露味噌 うるい 八珍柿

▲なお、第十六組願善寺様より雪害で折れた五葉松の枝をいただき、花講の皆さんと春彼岸の立花を行いました。



今年の公開講座は曾我量深師没後五十年に併せて開催

二〇二一年は越後の念仏者曾我量深師（一八七五（明治八）年～一九七二（昭和四十六）年）の没後五十年にあたります。曾我量深師の生涯については、近年は戦争責任等の影の面も併せて研究がなされていますが、ここ新潟には直接その警咳に接した方々も多く、思想は難解であったが、最晩年にいたるまで常にお聖教を離さずに学ばれ続けた姿に心を動かされた方も多いと聞きます。没後五十年にあたり、新潟親鸞学会にご協力をいただき曾我量深師の祥月命日の六月二十日に三条別院公開講座を開催することになりました。

◇日時 六月二十日（日）午後二時～四時半

◇講師 長谷正當氏（京都大学名誉教授）

◇講題 正定聚に住するということ

―曾我量深先生の「分水嶺の本願」に学ぶ―
◇聴講無料 どなたでもお参りいただけます

職員研修が行われました

毎年行われる職員研修旅行が中止になってしまったため、今年はいくつかの別院職員会と一泊研修を行いました。指導は井上正氏（第十組受徳寺）で、海岸輪番にも全日程出席いただき、一泊二日で職員研修を行いました。あくまで職員研修ですが、講義の一部を公開します。

①声の枯れない発声方法について

井上氏が名古屋時代に教わった稽古法『御伝鈔』を最大の高さまでできるだけゆっくり、毎日拝読

する。その際、滑舌はよく。喉では出せなくなるので、自然に全身を使った発声になり、喉も口を横に開くことで同時に開く。首が鍛えられて自然と太くなってくるので、ワイシャツが既製品だとサイズがあわなくなる。

②「清掃奉仕はいつだっていつの間にか」の衝撃

本山補導主任時代に推進員奉仕団から日程についてこの要望があり、その際された話。本来は門徒の共有財産であるはずの真宗本廟を、留守職に任せきりにしてきた歴史が問題なのでは？

③儀式の心を学ぶ

列座として儀式の形を覚えることはもちろん大事であるが、その儀式はいったい何を表現しようとしているのか、儀式の心を問わないと形式に捉われることになってしまう。



【井上 正氏】

【座談の内容】

それぞれ自己紹介と別院の業務について今考えていること。みんなそれぞれ、こういう人になりたい（僧侶として）という理想（具体的な人）はあるのだろうか？儀式の心とは？

【第一回ということで主任所感】

指導の井上氏には一月にDODALO（法語カード）を執筆していただき、因幡の源左の言葉として「御慈悲をお思わせてもらやあぬくいでああ」

を法語として記していた。業務を通してそれぞれ消化しきれないさまざまな思いが生まれるだろうが、真宗を学ぶ列座としての課題は、懐の広さを持つことではなく、それを人に求めるのではなく、共にとびこめる如來の懐を見出すことができるのか、ということなのではないか。



▲二日目は松浦範夫氏より打敷の畳みかた講習をお願いします。

▲なお、同日、お取り越し報恩講演音楽法要の助音方の皆さんに貸出用衣体の虫干しを行っていただきました（写真）。別紙「女聲のための声明学習会」のご案内も参照ください。

フードバンク『弘誓のふねプロジェクト』ご協力をお願い

会所になっていただける御寺院を募集しております。詳しくはホームページまたはチラシで。

◇三月の別院でのフードドライブにご協力いただいた御寺院



- 第十組超願寺、第十一組長福寺、第十五組本龍寺、第十五組淨福寺、第十八組満行寺、第十九組行願寺、第十九組行順寺、第二十一組光照寺

その他匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は四月二十六日（月）です。

宗祖御命日のつどい

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話、その後、座談会の場を開いております。どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日(二十七日)はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

◆日時 四月二十八日(水) 午前十時より

◆会場 三条別院 本堂

◆お勤め(御命日 日中法要)

文信偈 行四句目下

念仏讃 洵五

和讃 回口 次第六首

回 願 願以此功德

◎今月の法話講師

北條 祐史氏(第二十三組長願寺)

～歎異抄に聞く～【後序】②

◆今後の講師一覧

～御文五帖目～

五月 田村大輔氏(第二十組専念寺) 十六通「白骨」

六月 塚本智秀氏(第十八組等蓮寺) 二二通「当流勸化」

◆法話の記録「廣河が『歎異抄』に聞く」をホ

ムページで更新しております。 <https://sanjobetsuin.or.jp/>

定例法話会の「案内

毎月十三日は親鸞聖人の月命日(二十八日)とあわせて「両度の御命日」と呼ばれている闡如上人の御命日です。『御文』四帖目十二通参照。

今回のテーマは「DODALO(法語カード)」。

◆日時 毎月十三日 ※八月、一月は除く

◆場所 三条別院 旧御堂

◆二月 本間正紹氏(第二十三組善照寺)(済)

(法話の記録はYoutubeをチェック！)

三月 野々原昌美氏(第二十三組長行寺)(済)

四月 西村 昌桐 (教区駐在教導)

その他の講座案内

◎別院声明教室(全五回・途中参加可能)

〔月一回 午後六時～八時〕

二月十七日(水)〔済〕、三月二十五日(木)〔済〕、

四月二十六日(月)、五月二十四日(月)、六月二十一日(月)

講習内容 真宗大谷派勸行集(赤本)

講師 島津崇之氏(第十八組満行寺)

参加費 五〇〇円/回

◎別院書道教室

〔月二回第二、第四水曜日、午後六時三十分～八時〕

講師 木原光威氏(新潟県書道協会理事)

月謝 三三〇〇円(テキスト代含む)

◎YOUTUBEチャンネル(登録お願いします)

◆最近更新【NEW】 祖父江佳乃氏の節談説教。

2019年お取り越し報恩講の記録。ぜひ「視聴

ください。

◆近日公開予定 「釈迦礼弁当」の調理風景

ふきのとうの精進カレー他、スパイスおかずの調

理風景等、舞台裏を撮影しています！



随時募集中

◎三条別院有志の会庭講・花講

庭講は毎月十三日に別院の庭の整備を、花講は別院の立花を行っております。

◎別院奉仕研修・三条別院巡回

◎ZOOMしてみたい人いますか？

◆編集後記◆

少しずつ暖かくなり、日も長くなって春の訪れを肌で感じる今日この頃である。寒い季節を越えた後のいのちの芽生えは、今年も確実に訪れている。そして、東日本大震災から今年で十年となった。大きな地震が起きるたび、また毎年三月十一日が近づくたびに、あの大災害の日が思いだされるのを感じる。NHKの復興支援ソングである「花は咲く」という歌も、春の訪れを感じさせる一方で歌詞は亡くなった方々に思いをはせる内容となっている。何歳になってもお別れをするというのは悲しくて寂しいものであるし、「また会いに行きたい」という気持ちにおのずかとなるのを感じる。

私の自坊の本堂には、「広大会」という言葉が掲げられている。阿弥陀仏によつて照らされた世界である浄土を、広々とした大きな集いとして表した言葉である。お別れが悲しくて寂しいというのはそれだけ繋がっている時間があるからだと思ふし、いのちを包んでいるはたらきの大きさについても考えさせられる。

新型コロナウイルスのパンデミックから一年。まだまだ収束という意味での春は遠いのかも知れない。しかし、自然として人々の営みは、どういった時でも着実に止まることなく続いている。「私が絶望しても 私を見捨てないものがある」「親鸞聖人七百五十回御遠忌テーマソング「今、いのちに目覚めるとき」春彼岸の時期を終え、今一度この言葉が私の胸に響いている。

(田澤)

三条教区通信

第163号

発行日 2021年4月1日
発行者 三条教務所長 海岸秀道
発行所 真宗大谷派三条教務所
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
Tel (Fax): 0256-33-2805 (2847)
Email: sanjo@higashihonganji.or.jp
Webサイト: https://sanjobetsuin.or.jp/

今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

如来さまより最も遠い身が
実は最も近い身でありました

和氣 良晴

Although I may be far from the Tathagata,
the Buddha is actually very close to me.

Wake Ryōsei

三条教区災害対策委員会のお知らせ

三条教区災害支援実行委員会の活動にご協力ください
災害救援・復興カンパ金につきまして、引き続き募募いたしております。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、宗派では困難な状況に直面している被災地や被災者の方へ1日も早く宗派救援金をお届けするため、災害の種類や発生の有無に関わらず、「災害救援金口座」を設けて対応しております。何卒ご協力ください。

真宗大谷派災害救援金口座

【郵便振替口座番号】00920-3-203053

【加入者名】真宗大谷派

教区改編地方協議会のお知らせ

1月の大雪及びコロナ感染拡大の影響を受けた後、2月から開始された組織・教化・財務の3部会ではWEB会議を駆使し、必要な合意案の修正のための、三条・高田両教区委員による協議が鋭意行われています。

2月16日から始めた教化部会は、3月10日、30日に開催されました。両教区の教化について、これまでの部会の協議経過を確認するとともに、お互いの特徴や現状について意見交換を行いながら相互の理解に努めています。その上で、安居や声明講習会などの重要な研修を新教区においても不便なく開催する方途や新教区における教化の実施形態の方向性について協議を続け、今後、合意書に盛り込むべき事項について整理が進められる見込みです。また、3月30日以降の会議は、両教区を行き来することで、実際に現地へ足を運び、互いの教区の土壌を体感し合いながら、協議が行われていきます。

財務部会は、2月17日、3月15日に開催され、4月2日にも開催が予定されております。両教区の一般会計、特別会計や御依頼割当基準、別院の会計等の比較をしながら見える運用方法の違いの見極めや、新教区の予算(現状の両教区の合算)から見える将来的な運営・運用の合理化と効率化の必要性等について意見を交わす中、新教区において必要となる統一した方法の教区門徒戸数調査の見通しについても意見交換がなされています。今後は、合意案に盛り込まれる事項の精査について作業が行われていきます。

2月18日の大雪により延期され、3月3日及び19日に開催された組織部会では、現状の合意案(2020年2月25日第10回三条高田地方協議会作成、同年12月3日同修正)のうち、特に教務所及び教区の施設に関する事項、新教区の組の名称に関する事項について、協議の変遷を確認するとともに、必要な表現の精査が行われています。また、両教区に存在する、教区所有ではない施設等について、宗派所有の池の平青少幼年センターの管理・運営を担っていることや、宗祖の聖跡である竹ノ内草薙や尾上嶽報尽為期碑を永く保存・顕彰していく必要があることなどを確認し、合意案に盛り込んでいく方向で地方協議会への報告を行うための文案作成を行っています。

[改編のスケジュール]

- 2,3,4月 各部会・地方協議会・教区改編委員会を開催。
- 4月 教区門徒会臨時会(役員選定)/選挙会(参議会議員選挙)/教区改編学習会
- 5月 教区改編委員会・地方協議会を随時開催。
- 6月 教区改編委員会・地方協議会(合意書の作成)
- 7月 教区会・教区門徒会通常会(合意の議決)
- 8月～ 新教区準備委員会の設立・開催
各組教務所長巡回
新教区準備委員会・教区改編委員会を随時開催。
- 2023年
- 3,4月 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要(本山)
- 7月 新教区として発足

教区慶讃事業検討委員会のお知らせ

三条教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業に関する検討委員会では、2021年3月23日、第4回会議が開催されました。

まず、2023年3月・4月の京都本山における真宗本廟宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に向けての教区における各組団体参拝計画を進めてい

② 三条教区教化研修テーマ／共にといえる 人生を生きよう

くスケジュールについて確認が行われました。今後、正副組長会を通じて、各組・寺院教会において検討を進めていただきますようお願いいたします。

また、検討委員会では、本山の慶讃法要がお勤まりになる前に、そのお待ち受け大会を三条教区で開催することについて、宗祖の御誕生と立教開宗の今日の私たちにおける意義について、また、その節目を機に、宗門、教区、組、寺院において、僧侶と門徒それぞれの方が、有縁の方々とも「共にといえる、人生を」をどのように生きていくのか、歩みを始める機縁となることを期しつつ、検討が行われています。

以下に現時点での計画内容について、お知らせいたします。

なお、検討委員会は、今年度(2020年度末[6月])までに三条教区の宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業に関する基本構想について答申をまとめる予定であり、計画の詳細は、実施までに変更される場合がありますので、正式に実施要項をお知らせいたすまでは、計画案としてご理解いただきますようお願いいたします。

三条教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要お待ち受け大会に関する計画案
(2021年3月23日現在)

- ①期日 2022年5月29日(日)本山にて調整中
- ②会場 三条別院
・コロナ感染予防の対応を行う(座席の間隔を空ける、お斎を行わない等)。
また、オンライン配信(組・寺院をリモート会場としていただく方途を含め)検討中。
- ③テーマ 南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう(宗派のテーマと同じ)
- ④出向者 門首(ご都合により新門・鍵役の場合あり)内局員
- ⑤講師 検討中
- ⑥参加者 ・組・教区・別院役職者
・各組団体参拝/一般参拝
- ⑦日程 午前・午後の2回開催
- ⑧内容 午前・午後共通
・内局挨拶(慶讃法要に向けての願いなど)
・勤行(正信偈草四句目下、念仏和讃淘三、和讃 弥陀成仏のこのかたは次第六首、回向 願以此功德)
・門首挨拶
・記念講演
・帰敬式(午前・午後の2回)

研修会のご案内

- 教学研究会 案内 既送
- ◆日時 ①2020年12月 8日(火)13:30~18:30 済
9日(水)10:00~17:00 済
②2021年3月 1日(月)13:30~18:30 済
2日(火)10:00~17:00 済
③2021年5月 18日(火)13:30~18:30
19日(水)10:00~17:00
- ◆場所 三条別院

- ◆講師 藤場俊基氏(金沢教区常讃寺)
- ◆内容 教行信証 化身土巻
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 1回4,000円(研修冥加金含む)
- ◆持ち物 真宗聖典、(間衣、輪袈裟)、略念珠、筆記具
- ◆教師陞補 教師陞補に必要な受講証(第2種)が発行される研修会です(2日間参加が必要)。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西村)

■ 教学研究会輪読会 案内 既送

- (1)「教行信証 大河流覽」輪読会
- ◆日時 ①2021年3月24日(水)16:00~18:00 済
②2021年4月26日(月)16:00~18:00
- ◆内容 『教行信証 大河流覽』(藤場俊基著 法蔵館)
- (2)「正信偈講義」輪読会
- ◆日時 2021年4月9日(金)16:00~18:00
- ◆内容 『正信偈講義』(安田理深著 法蔵館)
- ◆場所 三条別院
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 無料
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西村)

■ 春季声明講習会 案内/申込書 同封

- ◆日時 2021年4月19日(月)9:45~16:00(9:00受付)
- ◆場所 三条別院 本堂
- ◆講師 泉 康夫氏(本山堂衆)
- ◆内容 七条袈裟の着け方をはじめ装束全般について
- ◆対象 僧侶
- ◆参加費 500円
- ◆申込み 4月16日(金)まで教務所へ
- ◆教師陞補 教師陞補に必要な受講証(第1種)が発行される研修会です。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:水野)

■ 保育新任者研修会 案内/申込書 加盟園送付

- ◆期間 2021年4月24日(土)13:00~16:30
- ◆場所 教区同朋会館
- ◆講師 五島 満氏(大谷保育協会理事長)
- ◆対象 大谷保育協会三条支部加盟園職員
- ◆参加費 500円
- ◆締切 3月31日(水)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:天兒)

■ センター公開講座 案内 同封

- ◆日時 2021年5月7日(金)
14:00~16:00(受付13:30~)
- ◆場所 三条別院 旧御堂
(人数過多の場合は、研修室等にて中継参加)
- ◆講師 安原 晃氏(第12組安浄寺住職・元宗務総長)
- ◆テーマ 「コロナ禍の今、真宗大谷派僧侶が大切にすべきこと」
- ◆対象 すべての方
- ◆参加費 500円
- ◆申込み 不要
- ◆問合せ 三条教務所(担当:高田)

■ 保育大会 案内/申込書 加盟園へ送付

- ◆期間 2021年5月22日(土)13:00~17:00
- ◆会場 Zoom ミーティング
- ◆講師 目黒達也氏(同朋大学教授)
- ◆対象 大谷保育協会三条支部加盟園職員
- ◆問合せ 三条教務所(担当:天兒)

■ 教区女性研修会 案内/申込書 同封

「正信偈に学ぶ」～人身受け難し～

- ◆日時 2021年5月25日(火)10時～16時
- ◆場所 三条別院
- ◆講師 三明智彰氏(九州大谷短期大学学長)
- ◆講題 出遇いなおしー正信偈に聞くー
- ◆対象 どなたでも
- ◆参加費 1,500円(研修冥加金・昼食代・茶菓子代)
- ◆申込み 5月21日(金)までにお手次のお寺または女性研修会スタッフへ
- ◆問合せ 三条教務所(担当:水野)

■ 結の会(若坊守准坊守)のつどい 案内 同封

『涙いつか虹に～グリーンケアの動きの中で～』

- ◆日時 2021年6月8日(火)13:00～16:00
- ◆会場 Zoomミーティングによりご参加ください。
- 第1部 講義(80分)をライブ配信で視聴いただけます。ここでZoomミーティングから退席くださっても結構です。
- 第2部 第1部の後、Zoomミーティングから退席されない方は、グループごとの座談会に参加いただけます。その後、講師応答(30分)を視聴いただけます。
- Zoomミーティングのご利用方法及びこのつどいの詳細については、同梱のチラシをご参照ください。
- ◆講師 酒井義一氏(東京教区存明寺)
- ◆対象 寺に生活する全ての若手女性(坊守・若坊守・僧侶等問わず)、男性坊守
- ◆参加費 無料
- ◆申込み 5月11日(火)までに必ずチラシ記載のQRコードから、もしくはEメールでお申込みください。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮堂)

■ 教区坊守会主催 坊守研修会 案内同封

- ◆日時 2021年6月25日(金)13時～16時
- ◆場所 三条別院
- ◆講師 畑辺初代氏(真宗大谷派僧侶)
- ◆講題 親鸞・恵信尼が生きた関係を学ぶ
- ◆対象 坊守・前坊守・准坊守・若坊守
- ◆参加費 1,000円(研修冥加金・茶菓子代)
- ◆申込み 6月10日(木)までに各組坊守会長へ
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮堂)

教務所からのお知らせ

◎告示

三条教告示第1号
2021年3月25日

三条教務所長 海岸秀道

副組長の辞職に伴う補欠選挙において、下記の者が当選したので、組制施行条規第26条第1項により告示する。

記

第23組 副組長 高田 激 本空寺
当選日 2021年3月12日
渡邊卓司(永徳寺)の辞職に伴う。
以上

◎京都本山「お待ち受け大会」を三条別院で!

三条別院では、本堂をサテライト会場として、全日程がインターネット配信のみとなりました2021年4月5日(月)

10時からの本山の宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要「お待ち受け大会」・本廟創立七百五十年記念大会のライブ配信を堂内において放映し、ご参拝いただけるようにいたします。インターネット配信をご覧いただけない方は是非お参りください。

会場は、コロナウイルス感染予防に配慮して準備し、定員80人とさせていただきます。下記の要領にて事前にお申し込みください。また、感染拡大の状況により中止する場合がありますので、ご不明の際は、事前に三条教区・別院ホームページまたは電話にてご確認ください。

お申込みについて

- ◆締切 2021年4月4日(日)まで
- ◆要領 ①お名前と②連絡の取れる電話番号を三条教務所へEメール・FAX・お電話等にてご連絡ください。
- 三条教務所 955-0071 三条市本町 2-1-57
Eメール: sanjo@higashihonganji.or.jp
FAX: 0256-33-2847
(チラシの申込欄をご利用ください。)
電話: 0256-33-2805

◎春の法要(京都 本山) 今年はおオンラインでお参り!

2021年4月1日(木)から4日(日)まで本山 真宗本廟にて「春の法要」がお勤まりになります。

また、4月4日(日)午後には、「お待ち受け記念講演会・シンポジウム」が開催されます。

いずれも、コロナウイルス感染症拡大のため、インターネットによるライブ配信がなされることとなりましたので、下記のとおり、ご案内いたします。

春の法要 インターネット・ライブ配信!

東本願寺 で検索いただき、各日の日程をご覧いただき、視聴されたい時間になりましたら、「東本願寺公式YouTubeチャンネル」にアクセスしてください。

YouTube 真宗大谷派 公式 で検索できます。

◎慶讃懇志金募財期間中の特別賞典チラシの誤植について

先月号に同梱いたしました慶讃懇志金募財期間中の特別賞典のチラシの記載に一部誤植がございました。お詫び申し上げますとともに以下の通り訂正させていただきます。

何卒、引き続きご検討のほどお願い申し上げます。

紅色地六葉八弁牡丹紋五条袷裳の着用条件欄について
《誤》※全て准本座以上の寺族に限る(寺院許可)
《正》※紋白は准本座以上、平金白入交紋及び平金紋は准上座以上の寺族に限る(寺院許可)

◎第104回中央声明講習会の開催期間の変更について

今年度の中央声明講習会について、コロナウイルス感染防止のため、下記のとおり回生ごとに開催期間を分けて開催されることとなりましたので、お知らせします。

- 【本科1回生】2021年6月10日(木)～17日(木)
- 【本科2回生】2021年6月19日(土)～26日(土)
- 【本科3回生】2021年7月1日(木)～8日(木)

④ 三条教区教化研修テーマ／共にといえる 人生を生きよう

【別科1、2回生】2021年7月20日(火)～24日(土)
申込締切:【本科1回生】2021年5月10日(月)
【本科2回生】2021年5月19日(水)
【本科3回生】2021年6月1日(火)
【別科1、2回生】2021年6月21日(月)

詳細は『真宗』4月号7頁及び3月号69頁をご覧ください。

◎コロナ禍における得度式・得度式説明会について

今年度中の得度式及び8月の臨時得度式について、お知らせいたします。

期日 2021年5月5日(水)、2021年6月23日(水)、
2021年8月4日(水)臨時、2021年8月7日(土)
いずれも前日に説明会があります。

願書 得度式期日の1ヵ月前まで。

なお、8月の得度式については、2021年4月1日(木)から2021年6月30日(水)までとなりますので、ご注意ください。

その他:新型コロナウイルス感染症対策のため、日程を一部変更・短縮して行っています。日程については、得度審査日をご予約いただく際に詳細をお伝えいたします。

◎門徒用授与物調製の遅延について

既報のとおり、大谷暢裕新門首の就任に伴う裏書をあらためた授与物の調製がコロナウイルス流行の影響を受け、現在も遅れが続いています。特に三折本尊名号付き・台付、50代以下のお脇掛け(御影)及び100代以上の無金表装の授与物全般、150代以上のお脇掛け(御影)の在庫が不足しています。それらをご希望いただいた場合は、「予約」を承り、本山(財務部)に入庫次第、回送してもらえよう要請いたします。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

◎正信偈書写本の和綴用の紐について

本年度よりリニューアルされました正信偈書写本につきまして、ご希望に応じて和綴用の紐を無償でお渡しをさせていただきますこととなりました。赤本(和綴)で使用されているものと同様です。今後の申請は原則、和綴用紐と合わせてお渡しいたします。既にお渡しさせていただいているご寺院でご希望される場合は教務所までお知らせください。2021年5月末の本山からの定期直送便において、チラシが同梱される予定です。

◎出版物のご案内

法話集『戸次義一 最後の説法』のご紹介



教区駐在 高田 直来
第10組超願寺さんのご先代住職である戸次義一氏の二十七回忌をご縁に、同氏の最後の説法を収めた本が出版されたとのことで、今回ご紹介させていただきます。

戸次義一氏は、西山町の町長としてご尽力され、当時発生していた不正融資事件の後処理等、多くの課題を解決し町民から大きな信頼を得られていま

た。と同時に、法話のスペシャリストとして、仏法の教えを親しみやすく、時に笑いを誘いながら、たくさんの方々にお伝えいただいた方でもありました。



今回の『戸次義一 最後の説法』は、町長在任中の平成5年、第13組万休寺さんの本堂落慶記念法話会でのお話を掲載したもので、現在三条教区教化センター第13期研修生として活躍されている戸次輝さん(義一氏のお孫さん。写真左上)より、「祖父とご縁のあった、一人でも多くの方に手に取っていただきたい」とのお申し出があり、教務所でお預かりの上、ご希望があった方に無償でお渡しさせていただく運びとなりました。

教化センター設立に大きな影響を与えた義一氏のお話を、このような形で味わう機会を与えていただき、私自信非常にありがたかったです。義一氏ご本人とご縁があった方はもとより、当時を知らない若手にとっても三条教区の“レジエント”に触れるチャンスです！ご希望の方はお気軽に三条教務所(高田)までお声がけください！！

親鸞の「いのちの歌」正信偈入門



著者 古田 和弘
発行 東本願寺出版
発刊 2021/3/28
頁数 432頁
価格 1,320円(税込)

浄土真宗の教えのエッセンスが詰まった親鸞聖人の偈(うた)「正信偈」。その全百二十句を書き下し・著者意識とともに易しく読み解き、言葉の意味と「こころ」にふれる。

はじめて「正信偈」の内容を学ぼうとする方に、まず手に取っていただきたい一冊。

※本書は、東本願寺出版発行の『正信偈の教え』全3巻をまとめ、文庫化したものです。

親鸞聖人の自筆にふれる正信念佛偈



発行 東本願寺出版編/聖教編纂室協力
発刊 2021/3/10
頁数 56頁
価格 1,100円(税込)

親鸞聖人が生涯推敲を重ねられた主著であり、聖人の自筆として国宝指定されている『教行信証』坂東本。本書はその中から真宗門徒のお勤めとして親しまれる「正信偈」の全文をオールカラーで掲載。朱書きや墨で塗り消してから修訂など、真筆でなければ見ることのできない思索の跡をとおして、聖人のおこころにふれる一冊。

◎教区・別院行事予定

コロナ流行の状況により、今後、中止・延期または開催形態が変更される場合があります。

2021年	
4/2 (金) 14:00	地方協議会財務部会 (高田別院)

4/3 (土) 14:00	真宗学院始業
4/4 (日) 13:30	お待ち受け記念講演・シンポジウム (Web)
4/5 (月) 10:00	慶讃お待ち受け大会 (Web/三条別院)
14:00	正副組長会
4/6 (火) 14:00	地方協議会組織部会 (高田別院)
4/7 (水) 13:00	東北連区青少年教化連絡協議会
14:00	地方協議会教化部会
15:00・18:30	別院篆刻教室
4/8 (木) 14:00	保育研究部会
14:00	報恩講法要部合唱団合同会議
14:00	推進教習部門会議
14:00	教化センター
4/9 (金) 14:00	教化審議会
16:00	正信偈講義輪読会
4/12 (月) 13:30	推連協執行部会
14:00	声明講習会部門事前打ち合わせ
4/13 (火) 10:00	別院庭講・定例法話
13:30	第21回女性会議 (Web)
4/14 (水)	全戦争犠牲者追弔法要
18:30	別院書道教室
4/15 (木) 14:00	慶讃検討委員会
14:00	連絡協議部会
14:00	児童教化研修会部門会議
14:00	教化センター
4/16 (金) 14:00	報恩講実行委員会教化部会
4/19 (月) 9:45	春季声明講習会
14:00	地方協議会教化部会 (高田別院)
4/20 (火) 14:00	教区門徒会 (臨時会)
	教区門徒会 (選挙会)
	教区門徒会常任委員会
	教区門徒会 教区改編学習会
4/21 (水) 14:00	企画委員会
4/22 (木) 14:00	教化センター
4/23 (金) 14:00	差別と真宗スタッフ学習会
4/24 (土) 13:00	保育新任者研修会
4/26 (月) 14:30	地方協議会 (高田別院)
16:00	大河流覧輪読会
18:00	別院声明教室
4/27 (火) 13:30	宗祖御命日逮夜法要
4/28 (水) 10:00	宗祖御命日日中法要
18:30	別院書道教室
4/30 (金)	参議会議員の任期満了
5/6 (木) 14:00	地方協議会教化部会
5/7 (金) 13:30	坊守会役員会
14:00	教化センター公開講座
5/10 (月)	～11日教化センターフィールドワーク
5/11 (火) 14:00	研修部会会議
5/12 (水) 14:00	慶讃検討委員会
16:00	連絡協議部会
18:30	別院書道教室
5/13 (木) 10:00	別院庭講・定例法話
14:00	教化センター
5/14 (金) 14:00	教区改編委員会 (予定)
5/17 (月) 13:30	スカウトWeb会議
14:00	東北連区教務所長・次長・主計会 (Web)

5/18 (火) 13:30	～19 (水) 17:00 教学研究会
5/20 (木) 14:00	教化センター
5/22 (土) 11:00	保育大会
5/24 (月) 18:00	声明教室
5/25 (火) 10:00	教区女性研修会
5/26 (水) 14:00	企画委員会
18:30	別院書道教室
5/27 (火) 13:30	宗祖御命日逮夜法要
14:00	教化センター
5/28 (水) 10:00	宗祖御命日日中法要
6/8 (火) 13:00	若坊守准坊守 (結の会) のつどい
6/9 (水) 18:30	別院書道教室
6/10 (木) 14:00	教化センター
6/13 (日) 10:00	別院庭講・定例法話
6/15 (火) 13:00	新任教師研修会
6/16 (水) 14:00	企画委員会
6/17 (木) 14:00	教化センター
6/20 (日) 14:00	別院公開講座
6/21 (月) 14:00	教化委員会総会
18:00	別院声明教室
6/23 (水) 14:00	同朋の会連絡協議会研修会
18:30	別院書道教室
6/24 (木) 14:00	教化センター
6/25 (金) 14:00	坊守研修会
6/27 (日) 13:30	宗祖御命日逮夜法要
6/28 (月) 10:00	宗祖御命日日中法要
14:00	スカウトWeb会議

新潟親鸞学会からのお知らせ

第16回大会について改めてご案内

先回ご案内した第16回大会について日程などに変更がありましたので改めてご案内いたします。また、記念講演の講題も次のようにいただきました。近年論争されている近代真宗教学往生論をふまえての御講演になりそうです。ご期待ください。

日時 6月19日(土曜)

会場 吉運堂サルナート(〒940-2522
新潟市南区戸頭1347-1)

日程 13:00 会員研究発表

15:00 記念公開講演(90分)

講演講師 長谷正當(はせ しょうどう)先生

(元、京都大学教授、大谷大学特任教授。

現在、京都大学名誉教授)

講題 「親鸞聖人の往生観」

◎会員研究発表・記念講演は一般市民にも公開します。

ぜひご聴講ください。資料代¥500-

また、研究発表ご希望の方はこの機会にぜひご入会ください。入会金なし年会費¥5,000-

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄 超願寺内

〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町783

Tel 025-222-2820 Fax 025-222-2830 Email choganji@nifty.com